

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

15026

中間処理事業（焼却処理・破碎処理等）

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	4	自然と共生する環境にやさしい社会の形成
施策	2	循環型社会の形成
取組方針	2	廃棄物の適正処理、適正管理

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計			
	款			
	項			
	目			
	大事業 中事業			

事業種別	継続	関連個別計画	和歌山市循環型社会形成推進地域計画		
事業年度	無し ~ 無し	担当課・担当課長・Tel	青岸清掃センター	野上 朋紀	428-4153
事業実施の根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	関連課	廃棄物対策課・収集センター		

1 事業内容

事業目的	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）		全体事業概要			
	一般廃棄物の適正処理を行う。		<p>一般廃棄物の処理は地方自治体の責務であり、市民の生活環境衛生を支える重要な事業です。中間処理事業は、和歌山市内で発生する一般廃棄物を当施設で受け入れし、適正処理することを目的としています。当事業では、主にごみの焼却処理を行っており、焼却時に発生する廃熱を発電に利用し、発電した電力は施設内で使用、余剰分は売却し収入としています。</p> <p>青岸エネルギーセンターは平成29年度に基幹改良工事を済ませ施設の延命化を行いました。様々なごみ減量施策の効果もあり、一般廃棄物の減量が進んできたことから令和2年度には青岸クリーンセンターを休炉し、令和3年度からはごみ中継施設として整備しました。</p>			
事業内容		令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
		ごみ受入れ ごみ受入れに伴う手数料の徴収 粗大ごみ等の切断 施設修繕等維持管理 余熱利用による発電	ごみ受入れ ごみ受入れに伴う手数料の徴収 粗大ごみ等の切断 施設修繕等維持管理 余熱利用による発電	ごみ受入れ ごみ受入れに伴う手数料の徴収 粗大ごみ等の切断 施設修繕等維持管理 余熱利用による発電	ごみ受入れ ごみ受入れに伴う手数料の徴収 粗大ごみ等の切断 施設修繕等維持管理 余熱利用による発電	ごみ受入れ ごみ受入れに伴う手数料の徴収 粗大ごみ等の切断 施設修繕等維持管理 余熱利用による発電

2 事業コスト

事業費等（千円）	令和03年度		令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	1,134,280	1,044,653	954,325	908,731	1,077,528	1,095,919	1,478,610	0	1,478,610	0
伸び率（%）	△4.7%	△6%	△15.9%	△13%	12.9%	20.6%	37.2%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	78,424	86,413	85,402	80,186	77,863	49,657	58,928	0	58,928
	正規職員以外	14,911	14,911	12,911	14,749	18,615	18,359	12,849	0	12,849
	小計	93,335	101,324	98,313	94,935	96,478	68,016	71,777	0	71,777
国庫支出金	0	0	0	0	0	114	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	3,300	2,400	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	658,346	607,986	558,909	852,648	837,236	694,132	617,896	0	617,896	0
一般財源（税等）	472,634	434,267	395,416	56,083	240,292	401,673	860,714	0	860,714	0
所要人数（人）	正規職員	10.11	11.14	10.97	10.30	9.91	6.32	7.50	0.00	7.50
	正規職員以外	6.50	6.50	5.69	6.50	7.27	7.22	5.69	0.00	5.69
主な予算内訳	消耗品費160,835（千円）・光熱水費132,928（千円）・機械修繕料383,391（千円）・管理委託料358,226（千円）他									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
			目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
総搬入量（エネルギーセンター）		t		114,821		109,237	
				%	%	%	%
				%	%	%	%
総搬入量（クリーンセンター）		t		7,583		6,376	
				%	%	%	%
				%	%	%	%
成果指標	売電量（エネルギーセンター）	kWh		18,827,757		18,792,811	
				%	%	%	%
	売電量（クリーンセンター）	kWh		0		0	
				%	%	%	%

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	○	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	一般廃棄物の適正な処理は地方自治体の責務であり、また自治事務であるため、計画どおりに進める必要がある。
見直し・改善内容	青岸エネルギーセンターの焼却施設、発電設備等の適切な維持管理及び計画に沿った焼却処理を図る。 青岸クリーンセンターのごみ中継施設の適切な維持管理及び機能維持を図る。